

# 一本一本の糸に夢を織り込み、 奈良から日本的スタイルを世界に発信

日本テキスタイル株式会社



日よけ、クールブラインド

織物（テキスタイル）一筋に 40 年…  
特殊織物で新しい日本的スタイルを創造する

## 織物（テキスタイル）一筋に 40 年… 一本一本の糸に夢を織り込み、奈良から日本的スタイルを世界に発信

2007 年 3 月に当社は創立 40 周年を迎え、社名も旧社名「三幸産業」から、「日本テキスタイル株式会社」に変更、社長も二代目の現社長（当時 31 歳）に若返った。若社長は、創業者現会長の杉岡重雄氏（実父）が蚊帳の粗目織物から考えた農業用ネットを商品化して以来、順調に成長させた当社のさらなる発展を祈念して、スローガンを「日本スタイルの発信」とし、世界に日本の織物（テキスタイル）の素晴らしさを伝えるため日々前進することを「5 カ年経営革新計画」（2002 年 2 月承認）に盛り込んで実行した。

そして、超粗目または疎密度と言われる一インチ当たり 3～4 本の経糸・緯糸（普通は各 20 本位）で平織り・撚み（からみ）織生地を製織する技術をベースに、洋風すだれ（クールブラインド）などを考案した。



## 「特殊織物で新しい日本的スタイルを創造する」商品例

- ①「デュポン TM タイベック R 製 クールブラインドシリーズ」: 日射熱（太陽光熱エネルギー）の遮熱性が高いと評価されている米国・デュポン社製「タイベック」を素材に使用した世界初の“屋外取付すだれ式日よけシェード”を作り、紫外線約 95% をカット・日射熱約 81% カットした高機能製品を作った。その優れた紫外線・日射熱カット効果は、日経新聞 1 面に取り上げられるなど話題沸騰中の当社オリジナル製品。取付け部材や本体構成パーツも当然ながら当社のオリジナル製品。なお、同製品は「奈良グッドデザイン地球にやさしいデザイン賞」を 2004 年 11 月柿本善也奈良県知事から受賞している。

- ②「特殊製織生地」：織物の常識を覆す新しい製織法。糸以外のフィルム・シート・不織布等の織物には適さないとされていた素材をほぼ反転させることなくフラットに製織した織物で、製品は競馬場・サッカーグラウンドなどの芝養生用ネットとして広く使われている。(受注加工可)
- ③「撈み(カラミ)方式製織」：経糸を上下左右に交差(捻る)させ、目ズレを抑える製織法で疎密度でも強度の高い生地が出来上る。製品は“ダイオネット”として農業・漁業・園芸などに多く用いられている。(受注加工可)
- ④「疎密度織物」：疎密度織物を得意とするダイレクト駆動で、1インチ当たり打ち込み本数3本から製織できる織物技術で創った製品で、“高級茶栽培用霜よけネット”として有名。(受注加工可)
- ⑤「その他、農業用資材、生活雑貨、住宅環境用品など、化学繊維及び天然繊維の特徴を活かした織物のネット・生地・製品、など」

**Ni+teki**

当社の技術力(Technical)から生まれる織物(Textile)の意味を込め、重なり合うTを織目風に強調することにし「織物に携わる企業」を表現しています。

## インターネット及びカタログによる通信販売事業に強い

営業ネットワークは、農業用資材メーカー・住宅メーカー・大手小売店・化学繊維メーカー・大手商社・大手通信販売業者等、インターネット、カタログによる直営ショッピングサイトや通信販売を含めて、直売方式を原則としており、効率よく若手社長が担当。

## 念願の新工場誕生

3年程前から、受注量が増えたことと下請け企業の廃業に伴い、生産キャパシティの不足が課題であったが、ようやく最近用地(奈良県五条市)が見つかり、目下高品質・高生産性の生産設備増強に大奮である。

今後は、住宅及び住生活並びに農業・漁業・園芸などの環境変化に対応した新技術・新商品の開発で、更なる発展が期待されている。

## 日本テキスタイル株式会社



代表取締役 杉岡 清行

〒636-0216 奈良県磯城郡三宅町小柳323

TEL ■0745-43-0353 (代)

FAX ■0745-43-0354

URL ■http://www.0353.jp

開発担当者：代表取締役 杉岡清行